

私たちが知っておきたい 商品・サービスと人権との関係

～企業の「ビジネスと人権」における取組をご存知ですか？～

ビジネスと人権の関係と企業による人権尊重の取組は、消費者、企業で消費者対応に携わる方等にとって、今、知っておくべきテーマであり、基調講演・事例発表を通じて、皆様と一緒に考えていく会議を企画しました。

- SDGsの12番目の目標には、「持続可能な生産消費形態を確保する」ことが掲げられているとおり、持続可能な経済社会の形成に向けては、企業や行政だけでなく、消費者の行動も欠かせません。そして、商品やサービスの提供には、サプライチェーン等を含め、人権リスクも数多く発生し、企業は人権尊重に関する様々な取組を行うようになっていきます。
- こうした動きの背景には、ビジネスと人権に関する国連の動きや、日本政府の昨今の急速な対応等があります。
- そうした中で、人権尊重における人権デュー・ディリジェンスという新しいアプローチが示され、企業は、エンゲージメントによって様々なステークホルダーと関与することが求められており、消費者もステークホルダーです。
- 一方で、消費者対応に携わる方等にとって、自社商品・サービスにおける人権リスクとその対応への理解はもとより、カスタマーハラスメントへの対応も人権に関わる課題です。
- 「ビジネスと人権」に関する最新の動向や、具体的な取組事例に触れながら、一緒に考えてみませんか。



会議の実施要領

- 日時** 2023年11月20日(月)14:00～16:00(2時間)
- 開催方法** 会場とオンライン(Zoomウェビナー)のハイブリッド
会場：東京ウィメンズプラザ視聴覚室ABC
(〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67)
- 基調講演** 佐藤 暁子氏(国連開発計画(UNDP)
ビジネスと人権 リエゾンオフィサー／弁護士)
- 事例紹介** ①味の素株式会社
サステナビリティ推進部 社会グループ長 渡邊 裕見子氏
②一般社団法人 日本アパレル・ファッション産業協会
CSR委員会 工場監査小委員会 委員長 山下 隆氏
- 会議終了後** (会場参加者のみ) 終了後会場で名刺交換会
- 定員・受講料** 会場参加50名、オンライン参加200名、いずれも無料
(NACS個人会員、NACS賛助会員、一般、先着順)
- 申込方法** 以下のURL、または二次元コードからお申し込みください。
(<https://nacs.or.jp/course-event/event/1366/>)
- 申込締切** 11月15日(水)
- お問合せ先** nacs-syohisya@nacs.or.jp



佐藤暁子氏



渡邊 裕見子氏



山下 隆氏

